



就職にも強い 海洋高校

今年度も、就職希望の3年生全員が内定をいただきました。希望進路を実現した3年生にインタビューしました。

就職特集号



伊根浦漁業(株) 内定

学科・コース：海洋工学科・航海船舶コース

部活動：バドミントン部(主将)

出身中学校：茨木市立太田中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

伊根町にある大型定置網を操業しています。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

漁師として、漁船に乗ります。定置網漁業は日帰り操業です。

Q3) その会社を志望した理由は？

実習の一環で、定置網漁業体験をさせていただいた時に、社員の方々の人柄がとても良く、活気のある会社だと感じました。

Q4) 内定をいただいた決め手は？

先生方に何回も面接指導をしていただき、一番良い状態で面接試験を受けられました。面接ではまったく緊張しませんでした。

Q5) 航海船舶コースでの実習はどのような感じ？

2週間の航海実習を通して、成長できたと思います。安全に実習するために大切なことは、協力と情報共有だと学びました。

Q6) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

先輩を見て「カッコイイ」というきっかけで、バドミントンを始めました。2年生から主将に選ばれ、頑張りました。

Q7) 中学生へのメッセージをどうぞ。

「海が好き」という思いだけで海洋高校を選びましたが、学んでいく中で夢を見つけることができました。3年間の下宿生活では、親への感謝の気持ちや「自分のことは自分です」という習慣が身に付きました。ぜひ、見学に来てください。



カルビー(株) 内定

学科・コース：海洋資源科・食品経済コース

部活動：バドミントン部(副主将)

出身中学校：与謝野町立江陽中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

カルビーは、大手の零食菓子製造会社です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

綾部にある京都工場で、菓子製造工程の管理をします。機械化が進んでいるので、食品を手で触ることはほとんどないと思います。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

面接では、はきはきと明るくあいさつできたこと、海洋高校での学びや頑張ったことをアピールできました。

Q4) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

高校生レストランや実習製品販売実習で、お客様に積極的に声を掛けることです。コミュニケーションを取るためには、レストランのメニューや実習製品についてよく理解しておく必要があるの、事前学習にしっかりと取り組みました。また、水産学会やコンテストへの参加等、挑戦する力が身に付きました。

Q5) 中学生へのメッセージをどうぞ。

中学生までの私は、積極性は低く、コミュニケーションもあまり得意ではありませんでした。自分を変えたいと思い、海洋高校に入学しました。海洋高校では、日常のあいさつや礼儀の意味等も細かく教えていただき、社会人の基本を教えていただきました。また、さまざまな機会を先生方が作ってくださり、自分を変えることができました。自らの成長を実感できます。



西南水産(株) 内定

学科・コース：海洋資源科・栽培環境コース

部活動：バドミントン部

出身中学校：大阪市立大淀中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

西南水産は、大手食品会社ニッスイのグループ会社で、養殖業や水産品の加工・販売を行っている会社です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

京都(伊根町)、島根、長崎、大分、鹿児島のカロマグロ養殖拠点で、養殖業に従事します。就業先は伊根町を希望しています。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

幼い頃から魚が好きで、面接ではその思いを伝えました。後から、社員の方に「印象が良かったよ」と言ってもらえました。

Q4) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

栽培環境コースでは魚の飼育当番があり、朝は7時半から給餌、水温測定、水槽掃除があります。昼休みにも魚の様子を見に行き、放課後も飼育管理をしなければなりません。トラフグの給餌はコソがいるのですが、これを科学的に解明したいと思い、課題研究のテーマとして、水中カメラを使って観察しています。

Q5) 下宿生活はどうでしたか？

一人暮らしに近いので、部屋の整理整頓が苦手でしたが、先輩や下宿管理者さんの助言を受けて、今では普通に生活できています。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

海洋高校は、やりたいことがやれる学校です。下宿や寮に入らなければならない人もいますが、乗り越えてみてください！



新日本海フェリー(株) 内定

学科・コース：海洋工学科・航海船舶コース

部活動：サッカー部(主将)

出身中学校：与謝野町立江陽中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

日本海側のフェリー会社です。旅客も貨物も運ぶフェリーです。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

最初は、1等航海士の指導の下、甲板員としてフェリーに乗船します。将来は、海技士資格を取得し、航海士を目指したいです。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

海洋高校では、日常から礼儀や作法、あいさつなど、しっかりと身に付いたので、面接でもしっかりと受け応えができました。想定していない質問にも、実習中を思い出して対応できました。

Q4) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

資格を7個取得しました。特に、小型船舶操縦士や二級海上特殊無線技士などの国家資格の学習に力を入れました。

Q5) 部活動での思い出などを教えてください。

サッカーは趣味で始めましたが、うまくなるにつれて楽しくなりました。主将として、部員一人一人の個性に合わせて指示することは苦労しましたが、やりがいを感じました。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

2人の兄が海洋高校出身で、学校の様子がよく分かっています。私は、海に関わる仕事がしたいという希望はありましたが、コースを決めたのは入学してからです。入学後にいろいろな体験をしてから、興味や将来の夢に合わせて学科・コースを選ぶことができ、充実した高校生活を送ることができます。



WILLER TRAINS(株) 京都丹後鉄道 内定

学科・コース：海洋科学科

部活動：ボランティア部

出身中学校：舞鶴市立白糸中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

旅行会社である WILLER のグループ会社である WILLER TRAINS は、京都北部で京都丹後鉄道を運営しています。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

京都丹後鉄道の駅務を担当します。キャリアを積んだ後は、将来は、運転手や車掌も目指しています。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

先生から作文や面接の対策をしていただき、面接では熱意を伝えられました。また、実習後のレポートや外部連携等を通して、文章力やコミュニケーション力につながったと思います。

Q4) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

3年生の研究活動として、「海洋ごみ問題」を選択しました。研究活動だけでなく、校外での発表や小・中学生対象の「海ごみ教室」など、研究チームのみんなとコミュニケーションを取り、力を合わせて作り上げることができました。

Q5) 中学生へのメッセージ

中学生にとって、高校受験は初めて自分が通う学校を選ぶという大きな機会になると思います。選択肢が一気に広がって、どうしたらいいのかと悩むことでしょう。私の場合は、普通科を選ぼうとしていましたが、中学校の先生に「海洋高校で専門的な学びを得た方が将来につながるのでは？」と勧められて初めて海洋高校が視野に入りました。その結果、海洋高校を選んで良かったです。



リージョナルフィッシュ(株) 内定

学科・コース：海洋資源科・栽培環境コース

部活動：ボート部

出身中学校：宮津市立栗田中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

最先端技術を応用した養殖業を行うベンチャー企業です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

栗田にある宮津水産センターにて、トラフグやマダイ等の養殖に従事します。IoTの活用のため、研究の補助もする予定です。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

生物が好きで海洋高校に入学しましたが、海洋高校での授業・実習の中で機械やセンサー等に触れることが増え、その必要性を感じているという意見を述べることができました。

Q4) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

魚の飼育当番ではない時にも、毎日魚の様子を確認しに行きました。毎日同じような飼育管理であっても、魚の様子は異なります。研究活動は、水車を作っています。上宮津の休耕田でホンモロコを育てていますが、養殖池水から発電できないのが挑戦しています。

Q5) 部活動での思い出などを教えてください。

5人乗りボートのコックス(指示役)でした。自らがトレーニングするというよりも、選手のサポートや調整役でした。チームで行動するので、積極的にコミュニケーションをとるようにしました。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

海洋高校では、魚や海の知識があってもなくても大丈夫です。知識がない人はゼロからスタートができるし、知識がある人も初めての内容にあふれています。私自身も、入学してから学びました。



(株)三洋海運商会 内定

学科・コース：海洋工学科・航海船舶コース

部活動：ボート部

出身中学校：京都市立勤修中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

貨物輸送や貨物の陸揚げ・船積みを行う港運事業です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

航海士としてタンカーに乗船し、油を運ぶ仕事です。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

まず、コースの先生から良い会社だと勧めていただきました。会社見学の際には、あいさつや質問を積極的にしました。社員の方から「海洋高校の先輩方が頑張っているよ。」と教えていただいたので、自分の力だけで内定をいただいたのではないと思います。

Q4) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

資格は、1度も不合格になることなく、13個取得することができました。卒業までに海技士3級の合格を目指しています。

部活動も3年間続け、大会で入賞することができました。就職先では、3ヶ月連続勤務の後、1ヶ月休みがあるので、そのときに、先輩の指導をしたいと思っています。

Q5) 寮や下宿での生活はどうでしたか？

親元を離れることに抵抗感はなく、やってみようという気持ちで海洋高校に来ました。1年生の時は寮、2・3年生では下宿でしたが、同級生や先輩と協力して何とか乗り越えました。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

たとえ今、夢が決まっていなくても、海洋高校に来れば、何かが見つかります。必ず、将来に役立ちます！



(株)日本海洋サービス 内定

学科・コース：海洋工学科・海洋技術コース

部活動：硬式野球部(副主将)

出身中学校：舞鶴市立城北中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

河川や海等、水中での工事や調査を行う会社です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定ですか？

1年目は足場を組むなど、潜水士の助手をしながら仕事の全体を学ぶと聞いています。いずれは潜水士として活躍したいです。

Q3) その会社を志望した理由は？

野球部の先輩から話をよく聞いており、海洋高校で学んだ内容を活かせると思いました。危険な仕事もありますが、給料や福利厚生等もしっかりしている会社だと思いました。

Q4) 内定をいただいた決め手は？

多くの先輩方がすでに活躍されており、本校海洋技術コースが会社から信頼されていたことだと思います。

Q5) 海洋技術コースでの実習はどのような感じ？

危険な実習もありますが、最初に安全管理の部分を徹底的に教えてもらえます。できたら褒めてもらえて、「できた」という実感があります。実は、私自身泳げません。最初はダイビングの実習も怖かったのですが、ウェットスーツを着れば泳ぎますし、先生方が周囲で見守っていただいているので、大丈夫です。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

海洋高校から就職というイメージは強いと思いますが、友人の中には進学をする人も多くいます。高校入学後でも、学んだことや自分に向いていることによって、選択することができます。



山崎製パン(株) 内定

学科・コース：海洋資源科・食品経済コース

部活動：マリンバイオ部

出身中学校：宮津市立宮津中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

国内最大の製パン企業です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定ですか？

トラックで製品を配送しながら、営業先を開拓する仕事です。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

面接は、雑談のような形で進められましたが、「高校生レストラン」で身に付けたコミュニケーション力を発揮し、正しい敬語で答えられたことだと思います。

Q4) 食品経済コースでの実習はどのような感じ？

日常の実習は食品製造が中心でしたが、毎月行っている「高校生レストラン」では、接客の方を担当するようにしていました。最初は、お客様とお話することに抵抗がありましたが、徐々に慣れていきました。身に付けたコミュニケーション力を活かす仕事を見つけられて良かったです。

Q5) 部活動での思い出などを教えてください。

生き物を飼育しているので、「命を預かっている」という意識で丁寧な管理を心掛けていた。また、本校棧橋で毎日採水し、プランクトンの種類や量を継続的に調べていました。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

私は料理や海の生き物が好きで、海洋高校を選びました。料理に関わることはコースで、生き物に関わることはマリンバイオ部で学びました。海洋高校では学ぶことが将来に直結しています。



國富(株) 内定

学科・コース：海洋工学科・海洋技術コース

部活動：バレーボール部

出身中学校：宮津市立宮津中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

海洋土木や調査等に関する潜水作業を行う会社です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

最初は、先輩社員に付いて仕事を覚えるそうです。いずれは潜水をして溶接・溶断等の作業をしたいと考えています。

Q3) その会社を志望した理由は？

きっかけは、実習の一環で、フェリーのプロペラ研磨作業を見学し、人の役に立ちたいと考えたことです。

Q4) 内定をいただいた決め手は？

海洋高校の授業・実習では、企業の方や小・中学生との交流等が多く、コミュニケーション力や考える力が身に付きました。そういった力をアピールできたことだと思います。

Q5) 部活動での思い出などを教えてください。

バレーボールは高校から始めたスポーツでした。1年生の時は部員が多くてレギュラー争いが辛い時もありましたが、レギュラーに入れたときは達成感がありました。メンタルが鍛えられたと思います。3年間、続けて良かったです。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

海洋高校の強みは専門的な学習ができて、知識や技術を身に付けられることです。海洋技術コースであれば、潜水の他に土木や測量も学習し、それらを仕事に活かすことができます。他にも、準備や後片付けの大切さなど、実習を通じて多くのことを学びました。



(株)マルハニチロ Marine 内定

学科・コース：海洋資源科・栽培環境コース

部活動：サッカー部

出身中学校：近江八幡市立安土中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

マルハニチロは、大手の食品会社です。そのグループ会社であるマルハニチロ Marine は、養殖を行う会社です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定？

和歌山県串本町で、クロマグロ養殖に従事します。

Q3) 内定をいただいた決め手は？

クロマグロ養殖の先駆者であるマルハニチログループで働きたい熱意や、実習で身に付けた行動力と気配りをアピールしました。

Q4) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

小型船舶操縦士や栽培漁業技術検定1級等、12個の資格取得に取り組みました。朝早く起きて、学習リズムを作りました。

Q5) 部活動での思い出などを教えてください。

サッカーの試合で、両丹大会で1回勝ち進み、京都府大会に進んだことです。チーム一丸となったことが思い出に残っています。

Q6) 寮生活のことを教えてください。

あいさつやごみのルールに慣れるまでは少し時間がかかりました。集団生活を通して強くなりました。入学前には、携帯電話を使う時間が制限されていることは不便かなとも思っていたのですが、日常が忙しく、使う時間がほとんどありませんでした。

Q7) 中学へのメッセージをどうぞ。

海洋高校では、すぐに職場に入って作業できるような力が身に付きます。身体を動かすことで学びにつながります。



山九(株) 内定

学科・コース：海洋工学科・海洋技術コース

部活動：ウエイトリフティング部

出身中学校：大阪市立今宮中学校

Q1) 内定先はどのような業種ですか？

物流に関わるあらゆる仕事を手掛ける会社です。

Q2) 内定先で、どのような仕事をする予定ですか？

大阪港にある大きなクレーンで、コンテナを船に積み込む仕事です。

Q3) その会社を志望した理由は？

実習で学んだクレーンの操縦技術を活かせる仕事をしたいとコースの先生に相談したところ、この会社を紹介していただきました。見学に行くと、大規模で驚きましたが、安全面への配慮が徹底されており、この会社で成長したいと思いました。

Q4) 内定をいただいた決め手は？

面接では、部活動で京都府2位に入賞した経験や、資格を10個以上取得したことをアピールすることができました。

Q5) 海洋高校で最も頑張ったことや打ち込んだことは？

実習前の事前学習を頑張りました。事前学習をしておく、実習当日は技術を身に付けることに集中できるからです。

Q6) 中学生へのメッセージをどうぞ。

私は3年間、下宿生活をしながら海洋高校に通学しました。親元を離れるのは心配かもしれませんが、下宿では助け合いながら、先輩から学んでいき、楽しくやっています。自分でしないと何も進まないの、親に連絡を取って家事の仕方などを聞くことでコミュニケーションをとっています。下宿先は海が近いので、趣味である釣りの時間と学習時間のけじめをつけられるようになりました。

過去3年間の主な就職内定先(抜粋、略称、前述の企業は除く)

海洋科学科	海洋工学科・航海船舶コース	海洋工学科・海洋技術コース	海洋資源科・栽培環境コース	海洋資源科・食品経済コース
西日本旅客鉄道 (JR 西日本)	旭タンカー	川崎重工業	栗田漁業生産組合	紫野弥久博
海上保安庁	フェリーさんふらわあ	深田サルベージ	尾鷲物産	フェリーサービス
海上自衛隊	栗田漁業生産組合 (定置網)	日本海工	堅田漁業協同組合	ホテル日野屋
宮津与謝消防組合消防本部	大阪府警 (海上警察)	金下建設	白地水産	志津屋